

計画事業番号	00801	事務事業名	市民協働推進事業	担当部署	市民参加・住宅政策室 市民参加・住宅施策課	電話	3642
--------	-------	-------	----------	------	--------------------------	----	------

【基本情報】

事務区分	■自治事務 □法定受託事務		根拠法令等	公益活動団体との協働指針			
事務事業開始年度	平成17年度		個別計画等				
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	補助	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 6 章)	にぎわい・活力のあるまち
	(第 2 節)	市民参加・協働の推進
	(施策 2)	協働の推進
2 対 象	市内で活動する公益活動団体、市民	
3 目的と内容	市民協働推進会議による審議や評価をもとに公益活動団体への支援を行い、市と公益活動団体との協働事業を促進する。地域住民の自主的なまちづくりを推進し、地域の活性化に資するため、自治会、町内会等の地域住民により構成する団体が行う地域の特色を活かしたまちづくり活動への助成を行う。	
4 実施内容 (手 段)	2017年度まで	○公益活動団体との協働指針を策定、市民協働推進会議を設置 ○公益活動団体等への支援(①公益活動事業補助金、②協働事業提案制度、③地域まちづくり推進事業助成金) ・H26実績 ①2事業 680千円、②0件、③10事業 1,496千円 ・H27実績 ①1事業 400千円、②0件、③8事業 1,352千円 ・H28実績 ①0事業、②0件、③8事業 1,052千円 ・H29実績 ①2事業 565千円、②0件、③8事業 1,181千円 ○NPO法人認証事務(H21.4月 北海道より権限移譲)H30.3月現在 33法人 ○NPO法人条例個別指定制度 H30.3月現在 1法人
	2018年度	昨年度と同様に各種事業を実施し、一層の市民協働の推進を図る。 地域まちづくり推進事業については、利用状況が減少傾向にあることから、事業の有効な活用の方策などについて引き続き検討する。

【事業の計画・実績】

2017年度		2018年度		2019年度		2020年度	
計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
・市民協働推進会議の開催 ・補助金、協働事業提案制度の運用 ・NPO法人認証事務等 ・NPOセミナーの実施	・市民協働推進会議の開催2回(公益活動事業補助金の事業審査、市民協働について) ・地域まちづくり推進事業助成金8事業 ・NPOセミナー 1回	・市民協働推進会議の開催 ・市民協働フォーラムの開催 ・補助金、協働事業提案制度の運用 ・NPO法人認証事務等 ・NPOセミナーの実施		・市民協働推進会議の開催 ・補助金、協働事業提案制度の運用 ・NPO法人認証事務等 ・NPOセミナーの実施		・市民協働推進会議の開催 ・補助金、協働事業提案制度の運用 ・NPO法人認証事務等 ・NPOセミナーの実施	

【評価結果・評価コメント】

総合判定		2019年度に向けた具体的な方向性		評価区分
前年度 2次評価	見直し	地域まちづくり推進事業については、早急に見直しを検討すること。		「拡大」 「現状継続」 「要検討」 「見直し」 「統合」 「休止・廃止」 「終了」
1次評価	見直し	地域の活性化のため市と市民が協働することは今後も必要であり、継続して実施する。地域まちづくり推進事業については、利用状況が減少傾向にあることから、事業の有効な活用の方策や事業の在り方などを含め、引き続き検討する。		
2次評価	要検討	地域まちづくり推進事業について、地域住民の自主的なまちづくりをより推進できるよう検討すること。		

【事業費の推移】

(単位:千円)

			2017年度		2018年度		2019年度		2020年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			1,818		4,661		4,579		4,579	
事業額	直接事業費	国支出金	0		0		0		0	
		道支出金	38		52		54		54	
		地方債	0		0		0		0	
		その他特財	0		0		0		0	
		一般財源	1,780		4,609		4,525		4,525	
	① 合計	1,818		4,661		4,579		4,579		
人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	0.30	0.00	0.10	0.20	0.10	0.20	0.10	0.20	
	③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	
	④ =②×③	2,520	0	840	900	840	900	840	900	
総事業費①+④			4,338		6,401		6,319		6,319	

【評価指標】

指標名			単位	2017年度		2018年度		2019年度		2020年度	
活動指標	①補助・助成事業件数	目標値	件	30		30		30		30	
		実績値		10							
	②補助・助成額	目標値	円	4300		4300		4300		4300	
		実績値		1746							
③	目標値	件									
	実績値										
④	目標値										
	実績値										
成果指標	①NPO設立認証件数	目標値		2		2		2		2	
		【指標の定義(算式等)】	実績値	3							
	②	目標値									
【指標の定義(算式等)】		実績値									
③	目標値										
	【指標の定義(算式等)】	実績値									

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか? ・上位の施策への貢献度は大きいですか? ・特定の団体の利益に偏っていませんか? 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	市と市民が協働し、公益的な活動を推進するために、市が取り組んでいくことは妥当であると考えます。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか? 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	公益性のある市民活動に対して補助を行ってきたほか、NPOも増加しており、一定の効果は上がってきているものと考えます。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか? 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	地域まちづくり推進事業については、創設(H18)から10年が経過し、近年は執行率が50%を下回っている状況である。このため、事業の有効な活用の方策や事業の在り方などを含め、引き続き検討する必要がある。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありますか? 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	2	地域まちづくり推進事業については、有効な活用を図るため、事業の在り方などを含め、引き続き見直しの検討を行う。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	------------------------------------	---

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	--

付 表

補助金・交付金 交付先団体等の状況説明書

計画事業番号	801-1
--------	-------

<継続用>

【交付先団体等の概要】

補助金・交付金名	北広島市公益活動事業補助金		
交付先の名称及び代表者名	子育て支援ワーカーズ ほっとまむ	設立年	平成21年
構成員(団体)数	10名 (2018年3月末現在)		
交付先団体等の活動目的	ひろばを中心とした活動を通じて、地域に見守られ人とかかわりあう子育ての良さを伝えます。また、子どもの成長を見守り親子の気持ちに寄り添いながら、安心して子育てができる地域づくりを目指します。		
交付先団体等の活動内容	【自主事業】 ほっとまむトイライブラリーもくてい、集団保育、出張個人保育、きたひろしま産前・産後サポートなど 【委託事業】 生活クラブ生協主催子育て支援親子ひろば「ほっとたいむ」運営		
事務局の状況(2017年度)	<input checked="" type="checkbox"/> 補助団体にある <input type="checkbox"/> 市役所にある		
補助金等の充当状況(2017年度)	<input type="checkbox"/> 運営費のみに充当 <input checked="" type="checkbox"/> 事業費のみに充当 <input type="checkbox"/> 運営費・事業費の双方に充当		

【交付先団体等の決算・予算の状況】

(単位：千円)

区 分	2016年度(決算)	2017年度(決算)	2018年度(予算)	備 考	
収 入	本市補助・交付金の額(A)		165		
	事業収入		7		
	自己資金		182		
	繰越金				
	収 入 合 計 (B)	0	354	0	
支 出	賃金		105		
	旅費		36		
	通信費		4		
	消耗品費		22		
	印刷製本費		31		
	会場借上げ料		21		
	会場運営費		16		
	役務費		60		
	広報費		10		
	備品費		49		
支 出 合 計 (C)	0	354	0		
繰 越 金	収入(B) - 支出(C)	0	0	0	
全体支出に対する本市補助・交付金の割合 (A) ÷ (C)	%	47 %	%		
補助・交付金の対象経費 (項目)		事業全体			
補助・交付金の対象経費 (金額) (D)		354			
対象経費に対する補助または交付金の割合 (A) ÷ (D)	%	47 %	%		
補助・交付金の算出根拠	補助対象経費の3分の2以内の額(上限40万円)				

付 表

補助金・交付金 交付先団体等の状況説明書

計画事業番号	801-2
--------	-------

<継続用>

【交付先団体等の概要】

補助金・交付金名	北広島市公益活動事業補助金		
交付先の名称 及び代表者名	北ひろ二蔵社中	設立年	平成22年
構成員(団体)数	15名 (2018年3月末現在)		
交付先団体等の 活動目的	北海道の米づくりの歴史と活力を内外に鼓舞するために、餅つき囃子などの郷土芸能の創作と普及、北広島に縁の楽曲・劇の創作と発表、まち興しを目的とする他団体への協力		
交付先団体等の 活動内容	各種イベントにおける「餅つき囃子」の披露 北広島を唄う歌謡まつりの開催 など		
事務局の状況 (2017年度)	<input checked="" type="checkbox"/> 補助団体にある <input type="checkbox"/> 市役所にある		
補助金等の充当 状況 (2017年度)	<input type="checkbox"/> 運営費のみに充当 <input checked="" type="checkbox"/> 事業費のみに充当 <input type="checkbox"/> 運営費・事業費の双方に充当		

【交付先団体等の決算・予算の状況】

(単位：千円)

	区 分	2016年度 (決算)	2017年度 (決算)	2018年度 (予算)	備 考
収 入	本市補助・交付金の額 (A)		400		
	自己資金		211		
	広告料		5		
	繰越金				
	収 入 合 計 (B)	0	616	0	
支 出	報償費		140		
	交通費		7		
	消耗品費		6		
	印刷製本費		113		
	広告料		43		
	役務費		19		
	賃借料		152		
	委託料		136		
	支 出 合 計 (C)	0	616	0	
繰 越 金	収入 (B) - 支出 (C)	0	0	0	
全体支出に対する本市 補助・交付金の割合 (A) ÷ (C)		%	65 %	%	
補助・交付金の対象経費 (項目)			事業全体		
補助・交付金の対象経費 (金額) (D)			616		
対象経費に対する補助 または 交付金の割合 (A) ÷ (D)		%	65 %	%	
補助・交付金の算出根拠		補助対象経費の3分の2以内の額 (上限40万円)			